

平成28年度に生ごみ処理機等購入費助成を受けた方に対するアンケート結果（29年度実施）

1 調査対象

平成28年度に購入助成を受け、生ごみ処理機等を購入した59人

2 調査方法

郵送によるアンケート用紙の送付及び回収

3 回答数

アンケート用紙送付59件中、55件回答（回答率93.2%）

内訳：電動生ごみ処理機購入費助成者8人中、7人から回答（回答率87.5%）

コンポスト等購入費助成者51人中、48人から回答（回答率94.1%）

4 調査項目

現在の使用状況、堆肥化の成否、臭気・音、完成した堆肥の利用、虫の発生、機器の使用と日常生活の変化、購入後の感想、工夫した点や気がついたこと。

5 結果概要

電動生ごみ処理機

設問 昨年度購入された電動生ごみ処理機は、現在も使用していますか。

(回答者数) 7名

項目	回答数(人)	構成比(%)
使用している	6	85.7
使用していない	1	14.3
無回答	0	0

「使用していない」の理由として

・使ってみたいと思っていた処理機が売っていなく、妥協したものはいまいちだったので。

設問 乾燥後の処理物は、どのように利用していますか。(複数回答含む)

(回答者数) 7 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
土や落ち葉と一緒にねかせ、堆肥完成後に家庭菜園やプランターなどに利用している	0	0
そのまま土に入れ、家庭菜園やプランターなどに利用している	3	42.9
人にあげている	0	0
「燃やせるごみ」で出している	5	71.4
その他	0	0
無回答	0	0

「燃やせるごみ」で出しているの理由として

- ・冬はごみに出している。
- ・乾燥機能がなく、そのままでは堆肥として使えないため。
- ・庭が狭く、堆肥として使用しないため。

設問 購入をきっかけに日常生活で変わったことは、何かありますか。(複数回答含む)

(回答者数) 7 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
食料品の買い過ぎに注意するようになった	0	0
調理のとき、生ごみを多く出さないように気をつけるようになった	2	28.6
食べ残しが出ないよう、食事の作り過ぎに注意するようになった	3	42.9
ごみの発生・処理問題、リサイクルに興味を持ち、家族などで話す機会が増えた	3	42.9
購入前から、上記のことは実践してきた	1	14.3
その他	2	28.6
無回答	1	14.3

「その他」の回答として

- ・生ごみ処理機の知識が増えた。
- ・バイオ式から乾燥式にしたら大変簡単で使いやすい。

設問 購入後の感想として近いものは、次のどれですか。(複数回答含む)

(回答者数) 7 名

項目		回答数(人)	構成比(%)
生ごみが減った		2	28.6
有料袋の節約になった		4	57.1
台所が衛生的になった		6	85.7
容量が	小さすぎた	0	0
	大きすぎた	0	0
内部の洗浄が面倒である		1	14.3
購入費助成制度を活用しても高価だったので、コンポスト等にすべきだった		0	0
	臭いが気になった	2	28.6
	音が気になった	1	14.3
その他		0	0
無回答		0	0

「その他」の回答として

なし

設問 使用に当たって工夫した点や気のついたことがあれば、ご自由に記入してください。

- ・処理機に入れる前に水を切り、小さめにして入れるようにしている。
- ・臭いが気になるので、寝てる間に終わるようにしている。
- ・市内で扱っている店がほとんどなく、種類も少なく選択の余地がなかった。取扱店の一覧など同封したらよいと思う。
- ・夏期の設置場所(臭い)に苦慮、外は近所に気を使う。
- ・電気代と音が気になるので短時間にとどめている。短時間であっても、臭いと量がおさえられ、なくてはならないものになった。
- ・乾燥が弱いと、ねかせた時に虫がわいて苦労した。

設問 電動生ごみ処理機以外で生ごみ減量に向けた取り組みをされていますか。

(回答者数) 7 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
している	3	42.9
特にしていない	4	57.1
無回答	0	0

「している」の詳細として

- ・魚は圧力鍋で骨までやわらかくして食べる。
- ・無農薬野菜を買うことで、皮や菜まで食べるようにしている。
- ・コンポストを使用している。
- ・なるべく食べ残さない。

コンポスト/密閉式容器

設問 昨年度購入されたコンポスト・密閉式容器は、現在も使用していますか。

(回答者数) 48 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
使用している	46	95.8
使用していない	2	4.2
無回答	0	0

「使用していない」の理由として

- ・キツネに土を掘られ、中を食べられたため。
- ・冬は雪に埋もれているため。

設問 できあがった物はどのように利用していますか。(複数回答含む)

(回答者数) 48 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
土と混ぜ、ねかせてから家庭菜園やプランターなどに利用している	30	62.5
そのまま土に入れ、家庭菜園やプランターなどに利用している	17	35.4
人にあげている	0	0
うまく堆肥にできなかった	2	4.2
その他	2	4.2
無回答	1	2.1

「その他」の回答として

- ・1年で堆肥にならず、早くても2年かかる。
- ・容器が大きすぎて、土と混ぜ堆肥にすることができなかった。
- ・堆肥になる前に冬を迎えてしまった。
- ・まだ一杯になっていないため利用していない。

設問 購入をきっかけに日常生活で変わったことは、何かありますか(複数回答含む)

(回答者数) 48 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
食料品の買い過ぎに注意するようになった	8	16.7
調理のとき、生ごみを多く出さないように気をつけるようになった	20	41.7
食べ残しが出ないよう、食事の作り過ぎに注意するようになった	8	16.7
ごみの発生・処理問題、リサイクルに興味を持ち、家族などで話す機会が増えた	16	33.3
購入前から、上記のことは実践してきた	20	41.7
その他	6	12.5
無回答	1	2.1

「その他」の回答として

- ・米のとぎ汁も入れている。
- ・生ごみはコンポストに入れるようになった。
- ・家庭菜園に利用するので、食品添加物の入っていないものを選ぶようになった。
- ・コンポストの使用により、ごみの減量となった。
- ・燃やせるごみが減ったので、ごみ袋の使用枚数も減った。

設問 購入後の感想として近いものは、次のどれですか。(複数回答含む)

(回答者数) 48 名

項目		回答数(人)	構成比(%)
生ごみが減った		28	58.3
有料袋の節約になった		33	68.8
台所が衛生的になった		15	31.3
別のタイプも検討すべきだった(電動生ごみ処理機・コンポスト・密閉容器)		4	8.3
容量が	小さすぎた	4	8.3
	大きすぎた	2	4.2
臭いが気になった		9	18.8
虫が発生して困った		15	31.3
その他		4	8.3
無回答		0	0

「その他」の回答として

- ・虫よけの生ごみ防虫剤などの出費が意外とかかる。
- ・冬期(11月～3月)はコンポストが使えないので、生ごみが増える。
- ・ネットに入れてから一定期間台所に置くので、シンクの衛生には気を使う。
- ・夏場は防虫効果のあるものが必要。

設問 使用に当たって工夫した点や気をついたことがあれば、ご自由に記入してください。

- ・落ち葉など入れるため、もう1個あったら良かった。
- ・都度、生ごみ発酵剤や木酢液を散布して、状態をみて土を入れ混ぜている。
- ・ミミズの繁殖と蟻がコンポストの中に巣を作っていたので、外からナイロン袋で被い使用した。
- ・生ごみは全てコンポストで処理しているため、ごみとして出すことがなくなった。
- ・落葉等も入れて肥料の量増につとめた。
- ・米ぬかや落葉と混ぜて堆肥にしている。
- ・こまめな発酵促進剤の投入、防虫剤の交換などに注意しないと不衛生になるので、今後着意して利用したい。
- ・何年か前に買ったコンポストの方が使いやすかった。
- ・コンポストの中の堆肥をつまみ出す道具(名称不明、スコップを2枚合わせた様な物)が欲しい。
- ・冬期における生ごみの管理が非常に難しい。(密閉式容器)
- ・コンポスト2個を交互で使っている。
- ・ぬかや木酢液を入れて堆肥として使っている。
- ・米ぬかを加えて攪拌すると分解が進む。
- ・冬は全く使えないのが残念。
- ・コンポスト容器の周りに雑草が育ちやすい。
- ・畑の草、家の周りの雑草、刈芝、落葉等入れ堆肥にしている。
- ・コンポストの蓋の開け閉めをもっと簡単にしてほしい。
- ・乾燥した日が続くときは水を入れるとよかった。
- ・発酵促進剤や防虫・防臭剤等を多めに使い堆肥化を早めている。

- ・夏期は2個でも間に合うが、冬期は3個以上あった方が良い。
- ・2年間やってわかりました。夏場は生ごみ減量化になっても、手間とその費用を考えると長続きできるかなと思う。
- ・コンポスト容器の移動の際、隣家への臭いが気になった。
- ・うまく堆肥化できているか技術方法が知りたい。
- ・ごみが減ったので知人にも使用を進めた。
- ・月に1度防虫剤を散布している。
- ・毎回埋めなおすのは苦勞する。

設問 コンポスト・密閉式容器以外で生ごみ減量に向けた取り組みをされていますか。

(回答者数) 48 名

項目	回答数(人)	構成比(%)
している	16	33.3
特にしていない	27	56.3
無回答	5	10.4

「している」の詳細として

- ・冬期間だけは水分を切って出す。
- ・犬の糞等、直に畑に埋めている。
- ・野菜くずや玉葱の皮は圧力鍋でブイヨンスープを作る。
- ・皮も食べれるように調理を工夫している。
- ・木の葉、小枝等は土に埋め腐葉土にする。
- ・小さめに切って減量している。
- ・生ごみが出ないように、作りすぎに注意している。
- ・生ごみは畑に穴を掘り埋めている。
- ・畑に穴を掘り、雑草などをナイロン袋に詰め、コンポスト同様に工夫している。
- ・水切りをしっかりとしてから指定袋に入れる。